

新型コロナウイルス感染症対策にかかる補正予算の編成について

I. 趣 旨

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業等の資金繰りを支援するため、令和2年度補正予算を編成します。（8月3日に知事専決処分を行い、9月定例県議会で報告します。）

II. 補正予算案の内容

令和2年度奈良県一般会計補正予算（第4号）

- ・県制度融資について、6月16日までの信用保証申込分（利率・保証料率の見直し前分）が、6月補正予算時の見込みより増加するため、融資枠3,000億円を3,600億円に変更。
- ・融資枠の変更に伴う利子補給金（1,010,540千円）と保証料補給金（515,188千円）の増額及び債務負担行為の変更。

歳入歳出予算

（単位：千円）

区 分		補 正 額	摘 要
歳入歳出予算総額		1,525,728	補正後予算総額 611,105,125 （当初予算比 8.9%増）
財源内訳	国庫支出金	1,525,728	新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金

債務負担行為

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
制度融資の 利子補給 （令和2年 度融資分）	令和3年度から 令和22年度まで	融資額 332,000,000 千円を限度とす る年2.175%の 範囲内の金額	令和3年度から 令和22年度まで	融資額 392,000,000 千円を限度とす る年2.175%の 範囲内の金額

（融資額には、新型コロナウイルス感染症に関連しない資金の融資額32,000,000千円を含む）